

4年目の片思い

時田政美

沖縄県・16歳・高校生

もっとハッキリとふって欲しかったな。曖昧な返事だったから、余計に君が大きく僕の目に映ったのかもね。どうせならもっと傷つけて欲しかった。だけど、君の像がまだ消えない。いや、消せないよ。

あれから4年。君を慕い4年以上が経っても、僕の気持ちは変わらない。だんだんと想いは重くなってゆく。……片思い。

美しい片思い。初恋なのに、何故か焦りが無かった。君が年上だったから？ それとも、落ちついていているから？ こんな美しい気持ち初めてだった。この心が生まれたのは君のおかげです。恋の原点は君だ。

「好きな人はいないけれど、付き合いたくはない」。君のこの言葉、当たり前だよな。

高校受験を目前にしている君に、中学2年の僕が「付き合ってくれ……」だなんて。分かったような気がした。でも、素直に思いを伝えることができて嬉しかった。自分の勇気を試したかったんだ。正直になるのが自然かなと思ってさ。

君が僕の手紙をもらって、「あっ、ありがとう」って言った時、僕も「ありがとう」って言いたかった。こんなに美しい人が「アウトオブ・顔中」の僕の手紙を読んでくれるなんてさ。美しい。美味しすぎるよ、その笑顔が。僕、涙に溶けちゃいそう。

君が、「宜しく」って言うまで、いつまでも待っててもいいかな？ もしもそれが、飾り人形の様であっても、僕は再度挑戦したいな。

とっっても奇麗。百次方程式よりも難しいこの恋。4年目の片思い。更に勇気を出して君に言えるかも。

——お前に会えて、嬉しかった。お前さえいれば、何もいらぬ——って。